

令和2年12月28日

厚木市教育長 曾田高治様

厚木市議会議員

高田 浩

授業中の防寒着推奨を(中学生)  
感染症対策に伴う措置

首記の件について、厚木市教育委員会が市内中学校にガイドラインの通知を行う提案を致します。感染症対策として窓を開けている状況下において、「防寒着を着ても良い」とする学校がある一方で、従来通りの学校もあります。

従来通りの中学校においては、「窓際の席の生徒が風邪を引いた」との事例を耳にしています。

一方で、「校内で保温・防寒を目的とした防寒着の着用を推奨」との知らせを保護者に行った中学校もあります。その学校は、次の2つが根底にあるそうです。

- ①「今は、非常事態」
- ②「子ども達に考えさせよう」

防寒着を着てはいけないという法的根拠がない中で、無理をさせても仕方がない。生活しながら、生徒たちに枠組みを考えさせる。

この中学校では、生活ノートに記載されている防寒着の着用が基本ではあるものの、新規購入を促すのではなく、「家にあるもの」でも良いとしています。従って、中には、赤のウインドブレーカーを着用している生徒もいるそうです。ただ、「今のところ、目くじらを立てさせる服を着て来る生徒はいない」そうです。現実的な対応だと思われます。

3学期は更に寒くなります。生徒たちが寒さではなく、授業に意識が向くように配慮して頂きたいです。ご検討下さいますようお願い致します。